

# シンナガサキミーティング開催レポート

## i n 式見小学校区



令和5年12月3日（日）、自治会やコミュニティ連絡協議会、育成協、PTA、パーロン協会など17人の皆さんにお集まりいただき、式見小学校区の「シンナガサキミーティング」を開催しました。

最初の自己紹介では、地域コミュニティ連絡協議会の活動やパーロンなどの伝統行事を通じた地域の強いつながりや、地域で暮らしていく中で感じていることなどをお話いただきました。



## いただいたご意見

### ①地域の担い手づくりについて

地域活動の仲間はあるけども、それ以外の人たちとの関わりをどう作っていくのが課題。地域での様々な担い手づくりについては、どのように考えているのか。

### 市の考え方・回答

式見地区コミュニティ連絡協議会は設立7年目となっており、地域課題や住民のニーズに合わせて、毎年事業を企画・実施されています。

地域の担い手不足の課題については、協議会の認知度を上げていくことが改善の礎になると考えていることから、市としても、総合事務所や地域センターと連携しながら、ホームページやSNSなどを活用するなど、各種団体の活動状況等の情報発信を行っています。

また、市主催で、毎年「わがまちみらい情報交換会」を実施しており、今年度は人の巻きこみ方をテーマに事例共有を行うなど、協議会同士の交流や情報交換の機会を設けています。

今後も、より良い地域づくりができるよう市も一緒に取り組んでまいります。

## ②防災行政無線について

サルの出没について、連絡網で回すこともできないので、市の防災行政無線で放送できないか。

### 市の考え方・回答

サルなどの有害鳥獣が発生した際の注意喚起については、農林振興課にご連絡をいただいたうえで、必要に応じて、防災行政無線での注意喚起放送の実施を判断することとしております。放送範囲については、式見地域センター管内のみの放送も可能ですのでご相談ください。

## ③部活動の地域移行について

部活動の地域移行について、情報量が少ない。早めに今後の形づくりをしてほしい。

### 市の考え方・回答

長崎市では、部活動の地域移行について検討するための「長崎市立中学校部活動地域移行関係者協議会」を開催しており、令和5年11月に長崎市の方向性を示しました。

また、令和5年度中に「長崎市地域クラブ活動指針」を策定し、地域（指導者や保護者）に向けて説明していく予定としています。

今後も、子どもたちが安心して活動できるよう、地域移行に向けた状況を情報発信してまいります。



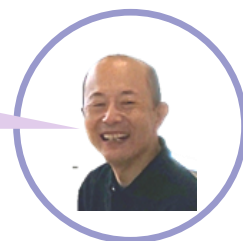
そのほか、「人が集まるコミュニケーションの場づくりが必要」、「安全な通学環境を整えてほしい」、「パーロンで地域を盛り上げていきたい」などのご意見をいただきました。

いただいたご意見は、担当部局と共有し、今後の市政運営に活かしていきます。

## 鈴木市長の一言

身近なところで皆さんはやっぱりいろいろとお困りのこと、課題として感じておられることをいろいろあるということを改めて感じました。

小さなことでも、地域のために本当どうすればいいかを、一緒に考え、取り組んでいきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。



## 参加者からの感想

式見内での他団体の方の話を聞かせてもらうことで、色々と考えるきっかけになりました。

地域のことに関わっていく中で、色々勉強になりました。

世代を超えて、色々な話が聞けたので、良かったです。

自分の団体の活動について、発言して、前向きに取り組んでもらえそうなので、良かった。

